

# 令和3年度 学校経営方針

阿久根市立鶴川内中学校

## 1 学校経営の理念

日本国憲法・教育基本法・学校教育法等の諸法規及び県・地区・市の教育行政の重点等を基調とし、人権尊重の精神に則り、地域や生徒の実態をふまえ、調和のとれた教育課程の編成と実施に努め、確かな学力をもち、創造性豊かで、心豊かにたくましく生きる生徒の育成を図る。

## 2 学校経営の方針

これまでの本校の歴史や伝統、生徒の実態、地域の特性等を踏まえ、教師の相互理解の下、具体的な体験や活動を一層重視する教育を展開し、地域や保護者の期待に応える責任ある教育活動を推進するとともに、保護者・地域への説明責任を果たし、「知」「徳」「体」のバランスのとれた教育活動を行う。

- (1) 本校並びに校区の教育的伝統・風土を生かし、家庭・地域と連携した特色ある教育活動を推進する。
- (2) 小規模校の特性を生かして、確かな学力と豊かな心をもち、たくましく生きることのできる資質や能力の育成を図る。
- (3) 生徒一人一人を的確に把握し、個性の伸長と主体性を育む教育活動の推進に努める。
- (4) 全職員が人権問題についての正しい理解と認識を深め、生徒を深く理解して、互いに尊重し合い、他者と共存する力や自己肯定感をもちながら主体的に生きる力等の育成に努める。
- (5) 教育公務員としての自覚をもち、教職員の総力を結集して教育目標の具現化に努める。

## 3 教育課題 … 「より質の高い教育を実現する～新学習指導要領の全面实施～」

- (1) 新学習指導要領に基づく教育課程の実施(「主体的・対話的で深い学び」の実践)
- (2) 主体的に学ぶ態度を育て基礎学力の定着を図る教育活動の推進 (一人一人の確実な学力向上)
- (3) 学び合い、支え合う生徒の育成 (人権教育の継続と充実)
- (4) 小規模校の特性を生かした特色ある教育活動の推進 (一人一人を大切にした教育)
- (5) 個に応じ、個が輝く教育活動の推進 (特別支援教育の充実、支援を要する生徒への指導の充実)
- (6) 小中連携・中高連携による教育活動の深化 (キャリア教育・進路指導等の充実)
- (7) 教育相談・健康相談等の充実、環境教育の継続 (カスマンジョウワの保護観察)

## 4 学校教育目標

〈学校教育目標〉

自ら学び高め合い、心豊かに、たくましく生きる生徒の育成

〈校訓とめざす生徒の姿〉

校訓	自主・思考	自律・誠実	協調・鍛錬
全校	よく考え、主体的に学ぶ生徒	礼儀正しく、思いやりのある生徒	協力して、最後までやりぬくたくましい生徒
1年	よく考え、物事を正しく判断し、自ら学ぶ生徒	相手の立場になって考え、友だちや家族など身の回りの人を大切にする生徒	基本的な生活習慣を確立し、自分の目標に向かって、粘り強く頑張る生徒
2年	自ら見通しをもって主体的に学ぶ生徒	地域の人やふるさとと豊かに関わる中で、互いのよさを認める生徒	健康で体力向上に努め、何事も最後までやりぬく生徒
3年	自分の個性や適性を生かして主体的に学ぶ生徒	人や社会と豊かに関わり、多様な価値観を認め、地域社会に貢献する生徒	心身ともに健康で、高い目標に向かって、常に工夫改善を図り、進化し続ける生徒

〈キャッチフレーズ〉 「ともに夢と希望を育む鶴川内中学校」

## 5 めざす姿

- (1) 学校の姿……「気品があり、清潔で活力のある学校」
  - ① 信頼と和で結ばれ、組織体として機能する学校
  - ② 環境が整備され、花と緑のきれいな学校
  - ③ 家庭や地域に信頼される開かれた学校
- (2) 生徒の姿（めざす生徒像）
  - ※ 上述の通り
- (3) 教職員の姿……「職責感旺盛で実践する教職員」
  - ① 豊かな人権感覚を持ち、人間性のある信頼される教職員（生徒一人一人を大事にする教職員）
  - ② 生徒のよさに気づき、協力して生徒の可能性を伸ばす教職員
  - ③ 教育公務員としての誇りと自覚を持ち、自己研修に励む教職員
- (4) 家庭の姿……「一家庭一家訓で凜とした家庭」
  - ① 心も体も安らぐ家庭
  - ② 基本的な生活習慣やしつけ、ルールを学ばせる家庭
  - ③ 耐性と思いやりの心を育む家庭
  - ④ 進路実現へ向け、支え育む温かい家庭
  - ⑤ PTA 活動や地域行事に積極的に参加する家庭

## 6 特色ある教育活動

### 《1 学期》

- ・ 生徒総会（新入生歓迎のための主な行事紹介・部活動紹介を含む）
- ・ 防災訓練（年3回 火災、地震津波、原子力災害（引き渡し訓練含む）、不審者対応等）
- ・ 修学旅行（1・2年） ・ 高校説明会（全校生徒、保護者対象） ・ グリーンタイム
- ・ 職場体験学習（2年2日間、3年3日間）

### 《2 学期》

- ・ 体育大会（華の55歳組） ・ 文化祭（日曜参観） ・ 持久走大会 ・ 門松づくり（PTA 主催）
- ・ よかどし（体育大会・文化祭・新入生入学説明会等）

### 《3 学期》

- ・ 立志式、立志式記念講演 ・ 立志記念遠行（PTA 主催） ・ ふれあいグラウンドゴルフ大会（高齢者）
- ・ お別れ球技大会

## 7 本年度の重点課題

- (1) 基礎学力の定着を図る教育の充実（新学習指導要領〔主体的・対話的で深い学び〕，学び合い活動）
  - ・ 授業における定着の場の確保（ラスト10分の充実）
  - ・ 家庭学習の充実、宅習帳の効果的活用の工夫と確かな見届け等
  - ・ 個別指導の充実（パワーアップタイム、放課後10分×4回×年18週＝年間720分（約14h相当））
  - ・ 各教科におけるICTの積極的活用（教科の特性に応じたタブレットの活用等）
- (2) 人権教育に基づく教育活動の充実
  - ・ 道徳教育の充実、人権教育の推進
  - ・ 体験活動の充実、読書活動の充実、美化活動の推進
- (3) 主体性を育てる生徒指導の充実
  - ・ 基本的な生活習慣の確立、主体的活動の推進
  - ・ きめ細やかで積極的な生徒指導の推進（生徒指導委員会の充実）
- (4) 小中連携や中高連携による特色ある教育活動の推進
  - ・ 授業を通じた小中連絡会（3小学校の旧6年担任等）
  - ・ 小中交流活動（「よかどし」の工夫と充実、中1ギャップ解消）
  - ・ 出水地区内の高校による出前授業（実技・体験活動）
  - ・ 家庭学習強化週間の設定（定期テスト1週間前、小学校との連携）
- (5) 体力の維持向上と健康の保持増進
  - ・ 健康教育、体育指導、保健・安全教育 ・ 食に関する指導 ・ 性に関する指導
  - ・ 保健室での常時健康相談 ・ 歯科保健の充実（う歯治療100%） ・ 感染症予防の充実
- (6) キャリア教育の充実と夢実現を見据えた進路指導の充実・計画的な指導
  - ・ 「生き方」を考えるキャリア教育の推進（キャリアパスポートの活用、小中連携、中高連携、外部講師講話、他）
  - ・ 進路情報の積極的な情報提供、上級学校体験入学等の促進
  - ・ 高校説明会の開催
- (7) 環境教育の充実（カスミサンショウウオの保護観察の継続等）
- (8) 主権者教育、消費者教育等の視点に立った指導の充実
  - ・ 各教科・領域等における指導事項と関連させた指導の工夫と充実

## 8 努力点と具体策

	努力点	具体策
学校経営の充実	(1) 地域に根ざした特色ある教育課程の編成と実施	◎ 新学習指導要領に基づく教育課程の編成と実施 ◎ 学校と地域の特性を生かした特色ある教育活動の推進
	(2) 学級経営の充実 (信頼関係で結ばれた学級)	◎ 一人一人の個性を生かす学級経営の推進 ◎ 保護者の信頼を高める経営の推進 (学級 PTA の活性化)
	(3) 教育課題解決のための全校態勢の確立と校務分掌の機能化	◎ 教育課題の共通理解と協力体制の確立 ◎ 機能的・効率的な校務分掌
	(4) 学校評価の実施・公表と学校経営改善への活用	◎ 定期的な学校評価に基づく改善策の具体化 (共通実践事項の設定と確実な実践) ◎ 学校関係者評価委員会 (バックアップ委員会) の充実
	(5) 適正な人事評価による教職員の資質・意欲の向上	◎ 自己申告書面談等による教職員の思いや願いを理解した適切な指導助言
	(6) 服務規律の厳正確保	◎ 定期的・臨時的な職員研修を通じた教育公務員としての職責感・使命感の高揚 (不祥事根絶の徹底)
学習指導の充実	(1) 基礎学力の確実な定着	◎ 「主体的・対話的で深い学び学び合い」の具現化 ・ 問題解決型の学習指導や学び合い活動の充実等 ・ 鶴中授業づくり 3 ポイントの徹底 ◎ 全国学力・学習状況調査及び鹿児島県学習定着度調査、学力検査の分析結果の活用 ◎ 少人数学級の特性を生かした個別指導の徹底
	(2) 教科指導における ICT 機器の活用及び情報教育の充実	◎ 職員の ICT 機器の操作能力の向上と授業への活用推進 ◎ 各教科の特性に応じたタブレット等の積極的活用 ◎ 発達段階に応じた情報モラルの育成 ◎ ホームページの適時更新(月 1 回以上) ・ 個人に関する電子情報の保護・管理の徹底
	(3) 個に応じた指導の徹底	◎ 個別指導の充実 ・ 特別支援教育の視点に立った学習指導の工夫、確実な見届け、補充指導の充実等 ◎ 家庭学習の習慣の形成と定着 ・ 宅習帳の実施と見届け、学習の手引きの活用
心の教育の充実	(1) 道徳教育の充実 (2) 「特別の教科 道徳」の充実	◎ 道徳の授業の充実と評価の工夫 ◎ 人権週間における道徳授業 (学年部の共同授業) ◎ ボランティア活動の奨励 (生徒会活動との連動)
	(2) 人権教育の充実	◎ 校内人権週間の取組の工夫・改善 (標語作成等) ◎ 日常の事象から学ぶ実践的な校内研修の実施 ◎ いじめ実態調査・学校たのしーと等の実施と活用 ◎ 人権同和教育に関する各種研修会への積極的参加と研修内容の職員への還元 (資料回覧, 報告他)
	(3) 読書活動の充実	◎ 年間を通じた読書活動の推進 ・ 朝読書, 図書室の利用促進 (貸し出し冊数目標の達成) ・ 家庭と連携した読書活動の推進 ・ 文芸読書クラブの充実
	(4) 豊かな体験活動の推進	◎ 総合的な学習の時間を中心とした取組 ・ 職場体験学習 (2 年生 2 日間 3 年生 3 日間 計 5 日間) ◎ 地域の人材や素材を積極的に活用した授業実践
	(5) 心に届く生徒指導の推進	◎ 生徒理解を図るための共通理解と共通実践 ◎ 教育相談の計画的な実施 ◎ 自己存在感・自己有用感を高める教育活動の推進 ・ 「命の大切さを学ぶ教室」の開催 (県警との連携)
	(6) 学校環境の整備と緑化・美化活動の充実	◎ 花いっぱい環境を通じた人づくりの推進 ・ 学級花壇の手入れと灌水, 地域ボランティア活動等 ◎ グランド除草整備 (全校生徒・教職員による清掃美化活動)

体力の向上と保健・安全指導の充実	(1) 体力・気力づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 体力・運動能力調査結果の分析と活用</li> <li>・個人カルテを用いた個に応じた指導</li> <li>◎ 教科体育の充実</li> <li>◎ 一校一運動の推進, 課外活動の工夫等</li> <li>・鶴中ソーラン節の継承等     ・部活動等</li> <li>◎ オリンピック・パラリンピックと連動した取組等</li> </ul>
	(2) 保健指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 感染症防止の意識の高揚と望ましい健康生活の習慣化</li> <li>◎ 学校保健委員会の活性化と家庭との連携強化</li> <li>◎ 薬物乱用防止教室の開催 (外部講師の活用等)</li> <li>◎ 性に関する指導の充実 (担任と養護教諭との連携, 外部講師)</li> <li>◎ 生徒の発達段階を踏まえた健康相談 (教育相談)</li> <li>◎ 歯科保健の充実, がん教育の実施等</li> </ul>
	(3) 安全指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 危険予知能力の育成と生命尊重の意識の高揚</li> <li>◎ 施設設備の安全管理の徹底, 原発事故想定避難訓練等</li> <li>◎ 自然災害や火災, 不審者対応を想定した避難訓練の実施</li> </ul>
	(4) 学校給食指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 望ましい食生活習慣の形成と食事作法の指導充実</li> <li>・栄養教諭招聘による食育の充実 (家庭科等との連携)</li> <li>・異物混入防止と衛生管理, アレルギー対応等</li> </ul>
キャリア教育の充実	(1) キャリア教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ キャリア教育の推進 (キャリアパスポートの活用等)</li> <li>・小中連携, 中高連携, 小中高連携等</li> <li>◎ 望ましい職業観や勤労観の育成 (「生き方」指導)</li> <li>・外部講師 (職業人としての生き方講話等)</li> <li>◎ 高校説明会, 職場体験学習の実施, 進路便りの発行</li> <li>・生徒全員対象の高校説明会 (保護者参加)</li> </ul>
教育環境の整備	(1) 環境教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 学校緑化, 飼育・栽培の充実</li> <li>・グリーンタイムの実施, 花壇の整備充実</li> <li>・カスミサンショウウオの保護観察の継続</li> <li>◎ 掃除・美化活動の徹底</li> <li>・清掃指導とボランティア活動の充実</li> <li>・生徒会朝のボランティア清掃</li> </ul>
	(2) 掲示教育の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 学習成果を生かす設営の工夫 (生徒会設営コンクール)</li> <li>◎ 校舎内外掲示板による情報提供の充実</li> </ul>
	(3) 施設設備の確認と整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 特別教室の備品の整備と管理の徹底</li> </ul>
研修の充実	(1) 課題の把握と課題解決に向けた研修の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 校内研修の充実 (課題の共通理解と共通実践)</li> <li>◎ 指導法改善の研究と指導力の向上</li> <li>◎ 新学習指導要領の理解, 次年度に向けての対応等</li> </ul>
	(3) 資質向上のための自己研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 自己研修テーマの設定と研究実践の深化</li> <li>・一人年1回の研究授業実施と授業研究の充実</li> <li>・多様な手法を取り入れた授業研究の充実 (外部講師招聘)</li> <li>・地区教育実践記録への応募</li> <li>・先進校研究公開等への積極的参加</li> </ul>
家庭・地域との連携	(1) 家庭との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 学校経営・学級経営方針等の周知徹底, 学校・家庭と一体となった共通実践事項の具体化 (家庭学習の手引きの有効活用, 一家庭一家訓の推進等)</li> <li>◎ PTA役員会・鶴中バックアップ委員会の定期的開催</li> <li>◎ 学級PTAの充実</li> </ul>
	(2) 地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 地域に貢献する体験活動の推進</li> <li>・地域ボランティア活動 (学校周辺道路の空き缶ごみ回収)</li> <li>・校区内道路ミラー周辺整備 (PTA 活動との連携)</li> </ul>
	(3) 地域人材の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 地域の体育協会等との連携</li> <li>・鶴川内校区球技大会, 駅伝競走大会への協力参加</li> <li>・校区合同運動会 (中学生役員選出, 鶴中ソーラン節披露)</li> <li>◎ 学校応援団 (みどこい祭ハンヤ節, フォークダンス 他)</li> </ul>
	(4) 情報発信地としての学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 学校だより, 学級通信, 保健だより, 図書室だより等の広報活動の充実</li> <li>◎ 学校ホームページによる情報発信 (月1回以上の更新)</li> <li>◎ 社会体育施設としての学校施設開放 (体育館)</li> </ul>